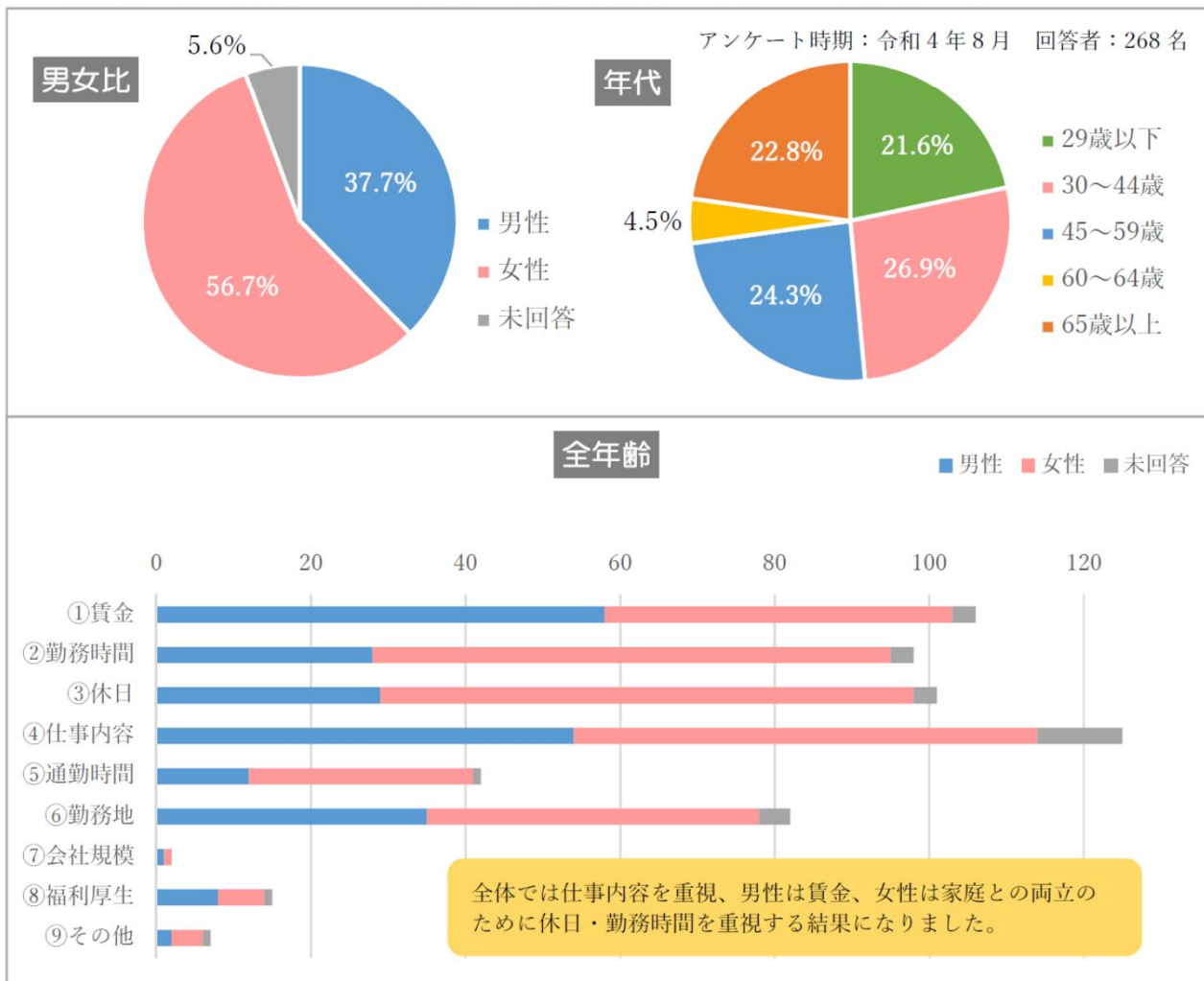


求職者が応募時に重視しているのは？



- 求人票をみて求職者がイメージしやすいことが大切です。
- 結果を参考に伝わりやすい求人を作成をされてみてはいかがでしょうか？



全体で一番重視されていたのは「仕事内容」という結果でした。

求人票の「仕事内容」は50文字以上を推奨していますが、わかりやすい言葉で具体的に記載し、充実させてみましょう。

また、「長く働き続けられるか」を気にする求職者が数多くみられました。定着率を上げ、ミスマッチを防ぐためにもありのままの情報を前向きな言葉で表現してみてはいかがでしょうか？

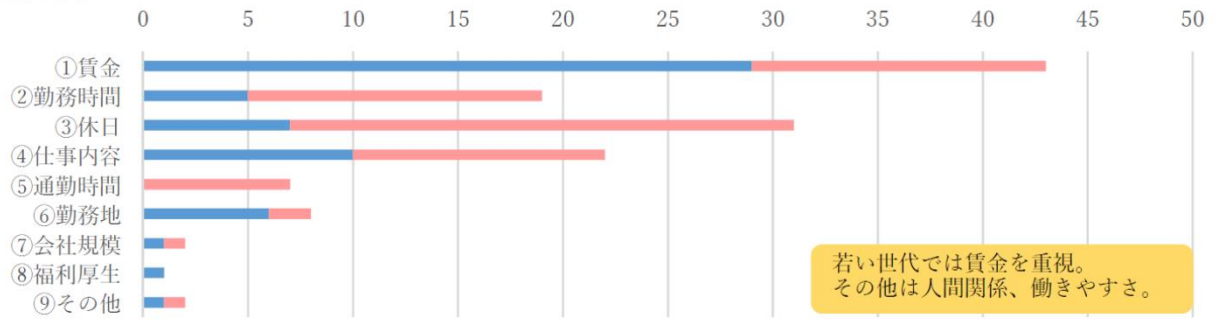
独自の魅力や入社後のイメージを「会社の特徴」に記載することもオススメです。子育て世代はもちろん、シニア世代でも介護や通院で柔軟な対応を求める声、研修制度を求める声も数多くあがりました。これらの充実も定着率アップのポイントです。

ぜひハローワークの窓口にご相談ください。

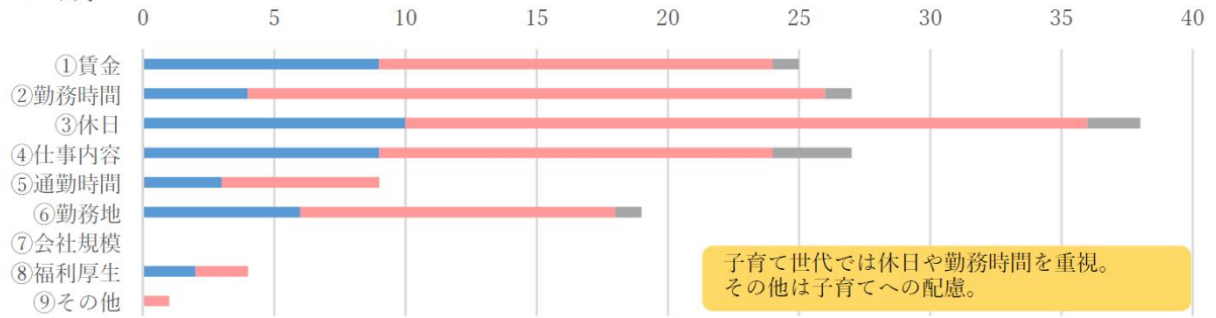
年齢層別のアンケート結果は裏面へ



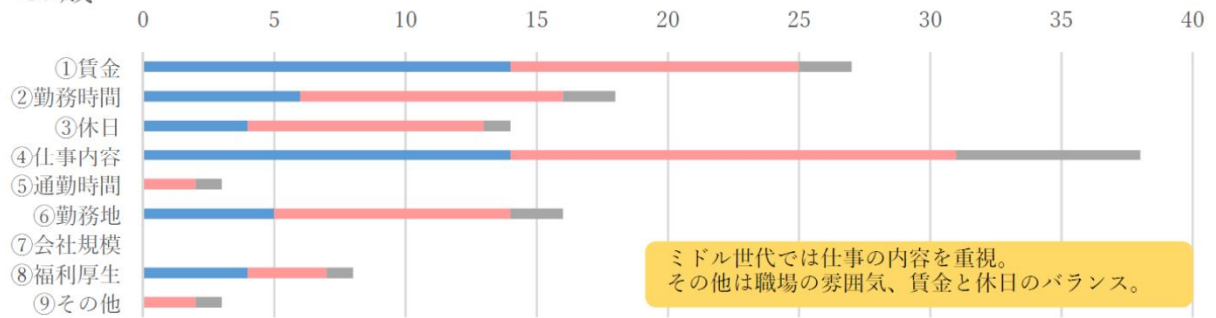
29歳以下



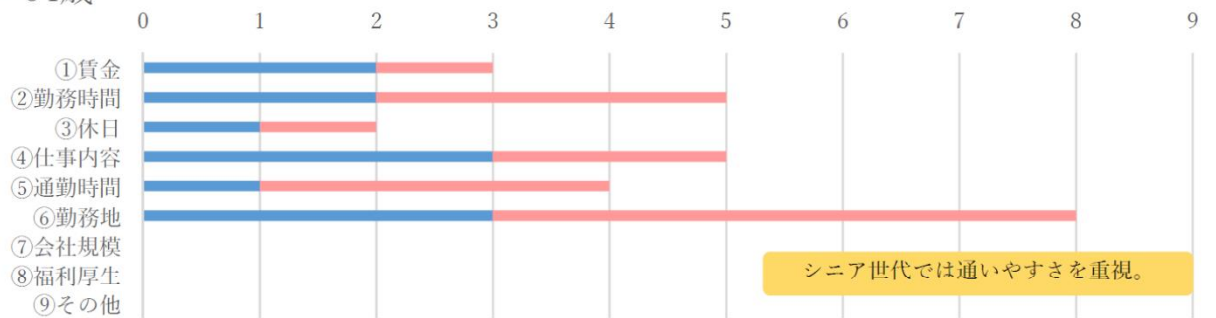
30～44歳



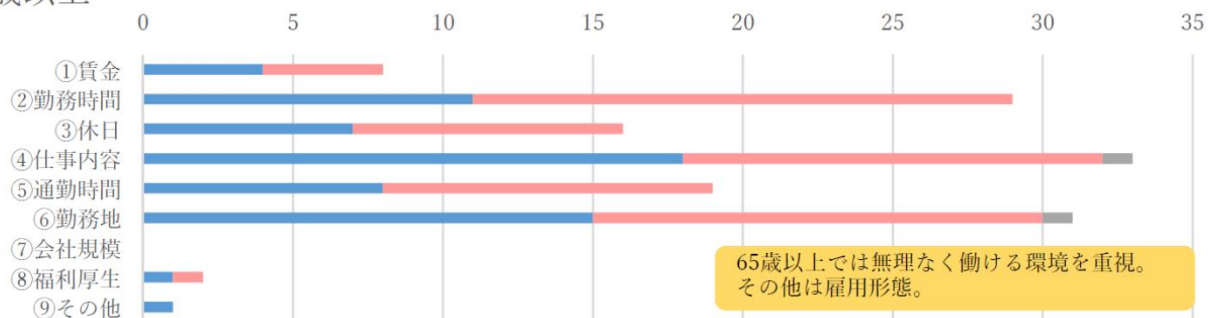
45～59歳



60～64歳



65歳以上



※これらのデータは、ハローワーク鳥栖にて、R4年8月に、登録の求職者に対してアンケート調査を行った結果です。